

# 天竜川水系藤沢川 洪水浸水想定区域図（その2） (想定最大規模降雨)



伊那市

## 凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
10.0m～20.0m未満の区域	
5.0m～10.0m未満の区域	
3.0m～5.0m未満の区域	
0.5m～3.0m未満の区域	
0.5m未満の区域	
市町村界	
河川等範囲	
洪水浸水想定区域図の対象となる河川	

1:10,000 (A1)

0 0.5 1 2 km

## 1) 説明文

- ① この図は天竜川水系藤沢川の長野県管理区間について、水防法の規定により指定された浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- ② この洪水浸水想定区域図は、指定時点の藤沢川の河道整備形状を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により藤沢川が氾濫した場合に想定される氾濫の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- ③ なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支派川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

## 2) 基本事項等

- ① 作成主体 長野県
- ② 指定年月日 令和4年10月25日
- ③ 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
- ④ 対象となる河川 天竜川水系藤沢川

(実施区間)

左岸：伊那市高遠町藤沢7076-1地先から  
三峰川への合流部まで  
右岸：伊那市高遠町藤沢7076-1地先から  
三峰川への合流部まで

- ⑤ 指定の前提となる降雨 藤沢川流域に24時間で763mmの降雨を想定

- ⑥ 関係市町村 伊那市

- ⑦ その他計算条件等

河道と氾濫区域を一体として100mごとに浸水位を計算しています。河道の形状は、平成25年に計測された航空レーザ測量データ等を使用して作成しており、水下等一部の地形を適切に評価できない場合があるため、氾濫した場合に推定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。